YAGI 取扱説明書

高性能 UHF 家庭用アンテナ

水平・垂直偏波用
出力75Ω同軸直付け形

13～52チャンネル受信用　　13～34チャンネル受信用

U-W19A(14素子)・U-W25A(20素子) / U-L25A(20素子)

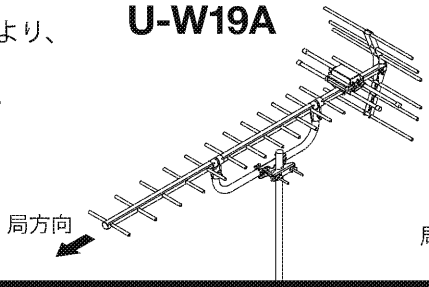
お買いあげいただきありがとうございました。ご使用の前に、この**取扱説明書**をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、**取扱説明書**を大切に保存してください。

◆ 特 長 ・ 外 観 形 状

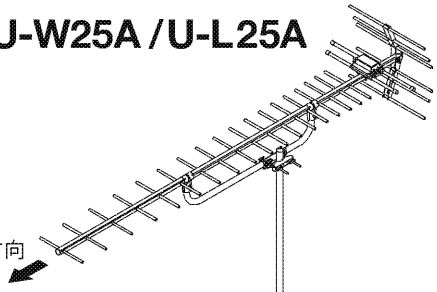
・新形状のマスト保持金具の採用により、
取付け性と積雪に対する耐荷重が
向上したスタンダードモデルです。

付属品
防水キャップ ……1
(給電部の中に入っています。)

U-W19A



U-W25A /U-L25A



◆ 標準性能表

インピーダンス75Ω

形名＼項目	チャンネル	動作利得 (dB)	定在波比	半値角 (度)	前方後方比 (dB)
U-W19A	13 ～ 52	7～12.1	2.5 以下	±27.5～±16.5	14 ～ 24
U-W25A	13 ～ 52	7.7～13.4	2.5 以下	±26～±14	14 ～ 21
U-L25A	13 ～ 34	9.5～13.2	2.5 以下	±22～±14	16 ～ 21

◆ 鮮明なテレビを受信するために

見通しの良い場所に建てる …· 電波到来方向に正しく向けてください。建物、樹木、送電線などのかげは電波が非常に弱くなります。
アンテナを高く建てる…… 一般に放送局から遠距離な地域ほど、アンテナを高い位置に設置する必要があります。
雑音発生源を避ける …… ネオンサインや自動車イグニッション等の雑音発生源から遠く、かげになる場所に設置してください。
他のアンテナと距離をとる …· UHFアンテナと他のアンテナ(BSアンテナ等)はお互いの影響をさけるため,1m以上離してください。
安全で確実に設置する…… アンテナの設置時には安全の配慮をし、屋根馬、ステーワイヤー等を使ってしっかり建ててください。

◆ 安全上のご注意

絵表示について： 取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	⚠ 注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容 (左図の場合は警告または注意) が描かれています。	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が描かれています。	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。) が描かれています。

⚠ 警 告

- 雷が鳴り出したら、同軸ケーブルやフィーダ等には絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 強風時の作業は安全のために行わないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 高所 (家屋の屋根の上・2 階の壁面等)、足場の悪い場所への取付け、または、アンテナの雪下ろしをする際は、落ちたりして、けがの原因となりますので、販売店もしくは工事店におまかせください。
- 感電の原因となりますので電灯線に触れるような所はさけて設置してください。
- アンテナが落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがありますのでアンテナの設置には屋根馬、ステーワイヤー等を使ってしっかり建ててください。又、アンテナが落ちても安全な所に設置してください。
- アンテナ素子やボルト・ナット等が落ちたりして、けがの原因となることがありますので、ボルト・ナット類はしっかりと締付けてください。

⚠ 注 意

- アンテナや工具を落下させけがの原因となることがありますので、そのような危険のある所では、落下防止のため「ひも」などで固定物と結ぶなどの万全の予防策を行ってから作業を行ってください。
- カッターナイフ等の使用については、けがの原因となることがありますので、十分にご注意ください。又、同軸ケーブルの加工中など芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。
- けがの原因となることがありますので、アンテナの組立て、取付け作業中の素子等の突起物には十分にご注意してください。

株式会社 日立国際八木ソリューションズ

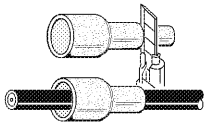
施工説明書

◆ 組立てかた　（蝶ナットはしっかりと締付けてください。）

■防水キャップの加工方法

防水キャップはケーブルの口径に合わせて右図のように加工してください。

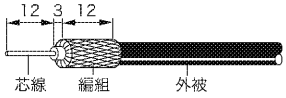
（適合ケーブル 4C～5C）



⚠ 注意　カッターナイフ等の使用によるけがに十分ご注意ください。

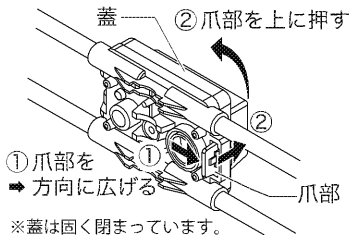
・ケーブル加工図（単位：mm）

取付ける前に付属の防水キャップをケーブルに通しておいてください。



※編組を外被の上にうら返す。
※芯線と編組が接触しないように注意。
※断線の原因となりますのでケーブル加工時芯線にキズをつけないように加工してください。
※接触不良がおきますので芯線に絶縁物が残らないよう加工してください。

・給電部の蓋のあけかた

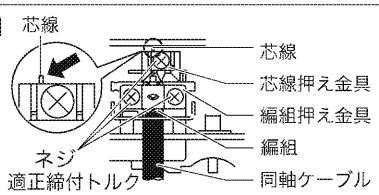


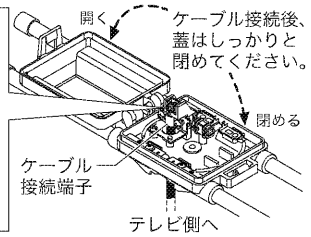
※蓋は固く閉まっています。

・75Ω同軸ケーブル接続方法

ケーブル押え部分詳細図

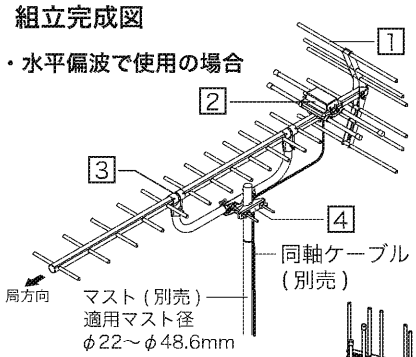
・ケーブルはネジで固定し、ケーブルが抜けないことを確かめてから、防水キャップをはめてください。
※芯線が芯線押え金具上部より1mm以上飛び出した場合は、切断してください。



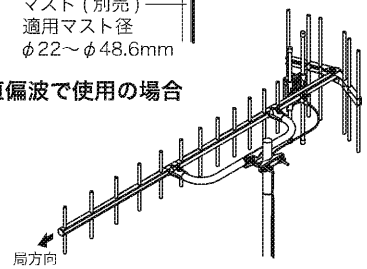


組立完成図

・水平偏波で使用の場合

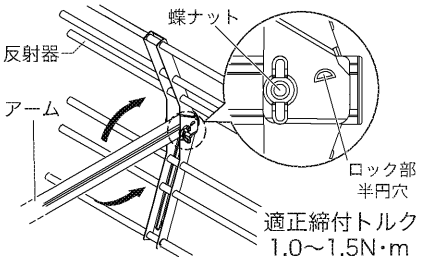


・垂直偏波で使用の場合



1 反射器組立詳細図

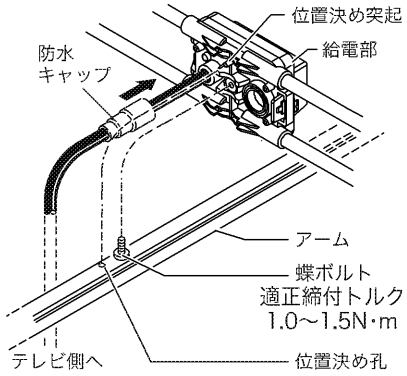
① 反射器についている輪ゴムを外してから作業をしてください。
② 反射器を矢印方向に開いてください。
③ カチンと音がし、両側2ヶ所ともロック部半円穴からロック部が出ていることを確認してください。
④ 最後に蝶ナットをしっかりと締付けて、倒れないことを確認してください。



1.0N・m＝10.2kgf・cm

2 給電部取付詳細図

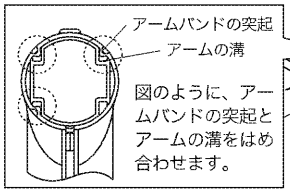
給電部下面には取付位置を決める位置決めの突起がついていますので、アームの位置決めの孔に、はめ合わせてください。蝶ボルトをしっかりと締付けてください。

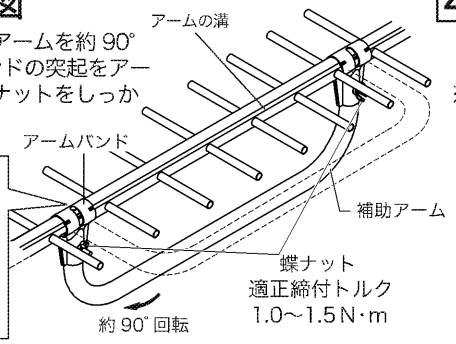


⚠ 注意　各部のネジ類の過度な締付けは、本体を破損させますのでご注意ください。

3 補助アーム詳細図

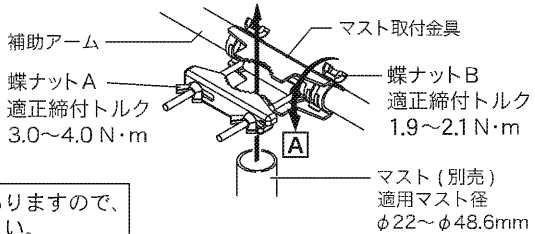
蝶ナットをゆるめて補助アームを約90°回転させます。アームバンドの突起をアームの溝にはめ合わせ、蝶ナットをしっかりと締付けてください。





4 マスト取付金具詳細図

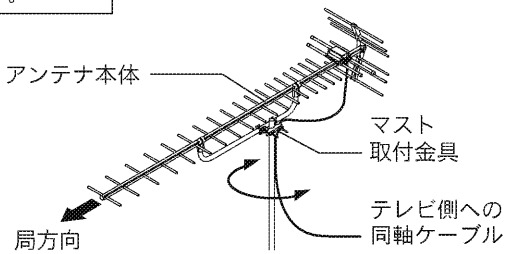
蝶ナットAをゆるめ、マストをマスト取付金具に差込んだ後、蝶ナットAをしっかりと左右均等に締付けてください。
※垂直偏波で使用の場合は蝶ナットBを工具を使用してゆるめ、マスト取付金具をAの方向に回転させ、蝶ナットA及びBをしっかりと左右均等に締付けてください。



⚠ 注意　アンテナやボルト・ナット、工具の落下はけがの原因となることがありますので、落下防止の「ひも」などで固定物と結ぶなどの予防策を行ってください。

■ アンテナの方向調整

①マスト取付金具の蝶ナットをアンテナ本体が回せるくらいゆるめ、アンテナ本体をUHF局方向に向きを合わせてください。
（近くの家屋のアンテナ方向を参考にしてください）
②同軸ケーブルをテレビに接続し、「アンテナ設定」に表示される「アンテナレベル」の値が最大になるように、アンテナを左右に動かして方向を調節します。
③調整が終わったら蝶ナットをしっかり締付けてください。



● この製品は予告なく、形状及び特性を変更することがあります。

株式会社 日立国際八木ソリューションズ
〒187-8512　東京都小平市回田町393
http://www.hitachi-kokusai.co.jp/hys/

■ YAGIブランド製品に関するお問合せ ■
ナビダイヤル 0570-05-4147
（土日祝日 弊社休業日を除く 9:00～12:00 13:00～17:00）
一部掛からない電話があります（PHS,IP電話等）。
その際は弊社ホームページでお確かめ下さい。

M300335060-13.06